

杉の秀

学校教育目標
 ふるさとを愛し、夢に向かって自ら学び、
 心ゆたかでたくましく伸びる「中原っ子」の育成

学び多き修学旅行でした！

一泊二日（5月30日～5月31日）の日程で佐賀、長崎へ町内3校連合で修学旅行に行ってきました。1日目はあいにく雨となりましたが、3校の6年生全児童で出発し、予定どおりに修学旅行を終えることができたのがなによりでした。



今回の主な旅行先は、1日目が、佐賀の「吉野ヶ里遺跡」「宇宙科学館」、そして長崎の「平和公園」「原爆資料館」、2日目は長崎の「出島」「大浦天主堂」「グラバー園」「追悼平和記念館での被爆者の方の講話、平和集会」など学び多き学習や体験ができました。

1日目の、雨の中でのフィールドワーク（平和学習）では、子どもたちは傘をさし、足下をぬらしながらも原爆投下で長崎の町が一変してしまった状況に思いをめぐらせながら、ボランティアガイドさんの話を聞き真剣に学習していました。



そして、2日目は、朝からの雨も次第にあがり、「出島」などの史跡を見学し、最後は、被爆者の方の講話を聞き、平和集会を行いました。

子どもたちは、「楽しむところ」、「しっかりと学習するところ」とメリハリをつけて団体での旅行を満喫していたようでした。

花の交流会ができました

小国支援学校との花の交流会は、今年で27年目の伝統ある行事です。昨年までは新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「Zoom」を使った交流会を行っていましたが、今年は久しぶりに小国支援学校の小学部の子どもたちに来校してもらい対面式で行いました。プランターにみんなで協力しながら花（サルビア、ペゴニア、マリーゴールド）を植えました。その後は、体育館でレクリエーションをして、みんなで楽しく活動することができました。



プランターの花は、小国支援学校にも持って帰ってもらい、両校で大切に育てながら交流しています。

ふれあい日曜学校ありがとうございました

6月11日にふれあい日曜学校を実施しました。今回は、午前中に児童及び保護者の皆様、そして学校運営協議会委員、後援会会員の皆様にも参加していただき、「防災教育講習会」（熊本県森林保全課主催）及び「防災食作り」（南小国町食生活改善推進委員協議会主催）を行いました。



「防災教育講習会」では「マイタイムライン」「ハザードマップ」などの必要性や災害が起きた場合の備え（備蓄品）などについて教えていただきました。

「防災食作り」では、避難場所での非常食として熱に強いポリ袋を使った「パッキングクッキング」という調理方法を教えていただきました。子どもたちも料理ごとに食材を袋に入れる工程を体験させてもらいました。その後、沸騰した大釜に袋を入れて「チキンライス」「鯖と大根の煮物」「ココア蒸しパン」を作りました。子どもたちは袋で作った料理がとても美味しいことに感動しながら食べていました。



午後からはPTA主催の校舎内の窓ふきやグラウンドの草取り、草刈りをしていただきました。

多くの皆様にご支援いただき充実した「ふれあい日曜学校」が実施できました。本当にありがとうございました。

多くの皆様にご支援いただき充実した「ふれあい日曜学校」が実施できました。本当にありがとうございました。

梅雨の合間をぬって！

6月25日から6月27日の3日間、南小国町の5年生連合で芦北・水俣での集団宿泊教室が実施されました。



1日目は、環境学習や語り部さんの講話など、今の私たちの生活と重ねながら、しっかりと考えていく必要のある環境問題についての内容や、水俣病についての正しい理解につながる学習に取り組みました。

心配されていた天気でしたが、なんと子どもたちの思いがとどき晴れとなり、2日目、3日目は、芦北での海での活動（ペーロン船体験や海遊び）など貴重な体験をして過ごすことができました。宿泊地の芦北青少年の家では、館内のルールをきちんと守り友達と協力しながら生活することができました。



中原小学校の子どもたちも、自分の役割を立派に果たすことができ、出かける前よりたくましくなって帰ってきたように感じます。この3日間で学んだことを、これからの日々の生活や学習に生かして行ってほしいと思います。

今月一枚フォト

花の交流会で植えました。

- サルビア
- ペゴニア
- マリーゴールド

